

西紫原中ブロック小中連携について（共通実践事項）

○ 小中で共通実践したいこと

	共通実践したい内容	○共通実践事項 ●できない or 改善点
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業に向かう構えについて ① 黙想 ② 準備をしてから休む ③ 指示されたことに取り組む ④ コンパス・定規の使い方等 ⑤ 誤字・脱字・丁寧に書く指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校6年生から取り組む。(いつから) ○ 1年生から指導 ● 子供がわかるように指示の出し方も工夫していく。 ○ 習熟させるように指導していく ○ 適切に指導
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校生徒の指導 ・ 小学校の高学年に中学校と同じ生活の流れや取組を習慣化させる ・ テスト終了後の読書 ・ 給食時間の歯磨き 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関と連携して指導していく。 ○ ● 小学校と中学校では、違うので、内容によっては、取り組める内容もある。 (取り組んでほしい内容を共通理解する) ● 小学校の段階では、読書は適切であるが、6年生は慣れさせていく。(学期に一回の観点別テストはさせていない。) ● 歯磨きは給食指導の一貫として指導する。
保健指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 性に関する指導 ・ 体温チェックの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導の継続性を大切にする。情報交換 ● 毎日、チェックし、報告させている。
特別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小6の授業参観 ・ 支援の必要な児童の把握 ・ 特別支援用の教科書 ・ 進学・就労の機会（進路指導） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前授業の実施の方がよいのではないか。 ○ 小中連絡会で確実に ○ 導入を検討 ○ 夢や目標を持つ指導を行う。